H-D用　ETCロックケース

MADE IN OSAKA

販売元：寺田モータース
www.teradamotors.com

お買い上げ誠にありがとうございます。ETCロックケース（以下：本製品）は、ETC車載器本体（以下：車載器）を、ETCセットアップ店（以下：販売店）にてご購入の際、同時に販売店にて取り付けする事を前提としております。既に装着後の車載器に取り付ける際は、販売店にご相談ください。車載器の取り回し、アンテナ受信確認等は、車載器メーカーの要領書に基づき実施してください。

安全上のご注意

・本製品を取り付けることにより、車載器の性能を低下させる恐れのある場合又は、本製品を確実に取り付け出来ない様な改造等が行われている場合は、取り付けする事が出来ません。
・適応ETC車載器にのみ お使い下さい。取り付け後は、本製品のスムーズな開閉、動作を確認して下さい。確認事項は、2人以上で実施してください。

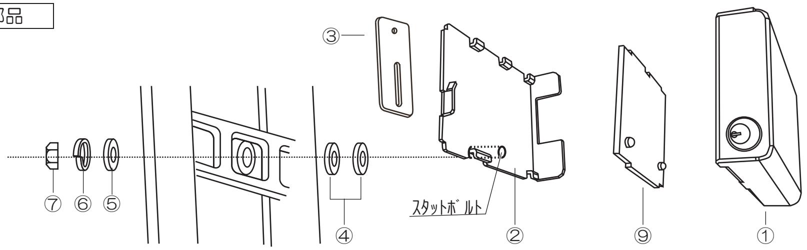
⚠危険　指示に従わない場合、死亡または重傷に至るもの。

- ハンドル操作時、本製品とフロントフォーク、ブレーキホース等と干渉しないことを確認して下さい。
- フルボトム時、本製品とフェンダー、タイヤ、ブレーキホース等と干渉しないことを確認して下さい。
- コーナリングも想定し、フルボトムの状態で、ハンドル操作を行い、ケースとフロントフォーク、フェンダー、タイヤ、ブレーキホース、配線等と干渉しないことを確認して下さい。
- 取付後のアンテナ（受信）、表示器（ランプ）の動作確認は、ゲート通過時にゲートが開かず、死亡事故へつながりますので、慎重に実施してください。

⚠危険　指示に従わない場合、死亡または重傷に至る可能性があるもの。

- ケース取付用ボルト、ナットは、確実に締め付けて下さい。締め付けが不十分な場合は、走行中に落下する可能性が高くなります。落下する事で、搭乗者、他の人、物に被害に至らしめる可能性があります。
- 両面テープを貼り付ける面は、汚れ、油分をしっかりと落としてください。
- 取り付け及び取り扱い時に、車載器の配線、アンテナケーブルを無理に引っ張ったり、強く曲げたりしないで下さい。動作不良の原因となります。

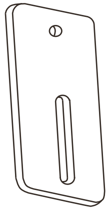
構成部品



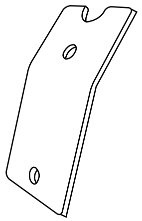
呼番	品　名	個数	呼番	品　名	個数
①	カバー	1	⑥	Ｓワッシャー　　8㎜	1
②	ベース	1	⑦	ロックナット　　8㎜	1
③	ステー L型、I型　　別売り	-	⑧	鍵	2
④	カラー　　8㎜（外径18㎜）	2	⑨	スペーサー（ミツバ用） 別売り	1
⑤	平ワッシャー　　8㎜（外径16㎜）	1	⑩	その他ご用意頂く物　　両面テープ	適量

使用ステー

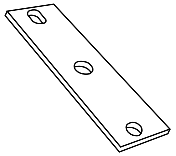
1、I型ステー：DYI



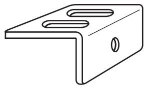
2、ダイナ用前下ステー：DYM



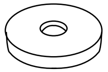
3、D型用裏ステー：TRU



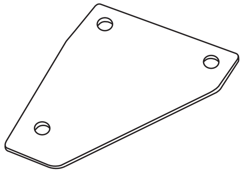
4、L型ステー：SPL



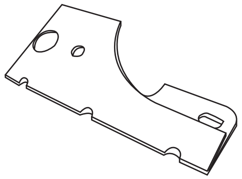
5、O型ステー：SFO



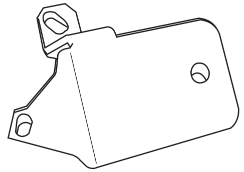
6、スポーツスター用前下ステー：SPM2



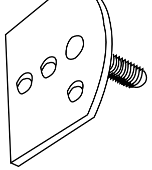
7、スポーツスター用中下ステー：SPN



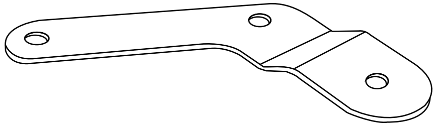
8、スポーツスター用横付けステー：SPY



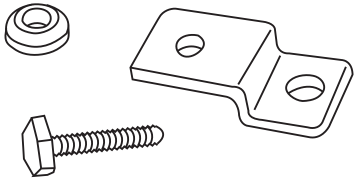
9、D型ステー: TRD



10、Softail用サイドステー: SSB(黒)
SSC(クロームメッキ)



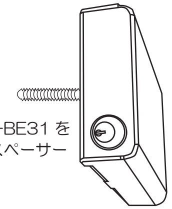
11、Softail用フロントステー: SFS



©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

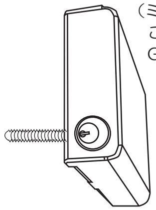
ロックケース

1、ロックケース（センター長ボルト）：EC11-N



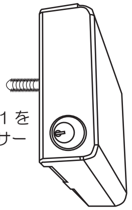
（ミツバ製車載器 MSC-BE31 をご使用の場合は別途スペーサーG31 が必要です。）

2、ロックケース（下ボルト）：EC11-S



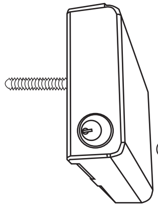
（ミツバ製車載器 MSC-BE31 をご使用の場合は別途スペーサーG31 が必要です。）

3、ロックケース（センター短ボルト）：EC11-M



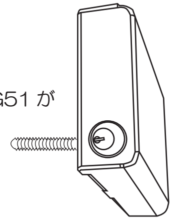
（ミツバ製車載器 MSC-BE31 をご使用の場合は別途スペーサーG31 が必要です。）

4、ミツバ社製車載器
MSC-BE51用ロックケース（センター長ボルト）：EC51-N



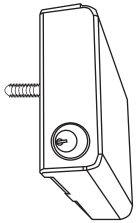
（別途スペーサー G51 が必要です。）

5、ミツバ社製車載器
MSC-BE51用ロックケース（下ボルト）：EC51-S



（別途スペーサー G51 が必要です。）

6、ミツバ社製車載器
MSC-BE51用ロックケース（センター短ボルト）：EC51-M



（別途スペーサー G51 が必要です。）

	ロックケース名称	適応 ETC 車載器
1	EC11-N	日本無線(株) 型式：JRM-11 (株)ﾐﾂﾊﾞ ｻﾝｺｰﾜ 型式：MSC-BE31
2	EC-11S	
3	EC11-M	
4	EC51-N	(株)ﾐﾂﾊﾞ ｻﾝｺｰﾜ 型式：MSC-BE51 MSC-BE51W
5	EC51-S	
6	EC51-M	

施錠・開放の方法

キーシリンダー施錠と解除

ロック状態
（施錠）

アンロック状態
（解除）

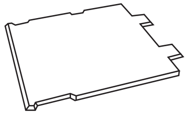
・ロックされた状態でのみ、鍵の抜き差しが出来ます。

※エンジンガードは、純正品を対象としております。
※本装置を取り付けた場合に、他の部品とのクリアランスが少なくなる場合がございます。
　フルボトム、ハンドルを左右にきった状態でのクリアランスを必ずご確認ください。
※ETC車載器本体のモデルチェンジにより、取り付け方法が異なる場合があります。
・詳細は、販売店スタッフまで、お問い合わせください。

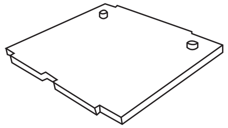
付属の透明袋活用

・付属の透明袋（110×79㎜）は、カバー①の内面に貼り付けることにより、本製品取扱説明書、その他書類の収納にご利用いただけます。
・透明袋には、防水効果はありません。

ミツバ社製車載器用スペーサー

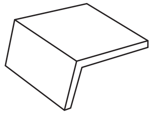


1、ミツバ製MSC-BE51用スペーサー：G51

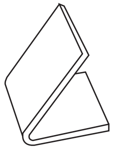


2、ミツバ製MSC-BE31用スペーサー：G31

アンテナステー



1、アンテナステー（L型）：ANL-B(S)
※色は黒、またはシルバー



2、アンテナステー（V型）：ANV-B(S)
※色は黒、またはシルバー

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

スペーサーに関して　ミツバ製車載器をご利用の場合

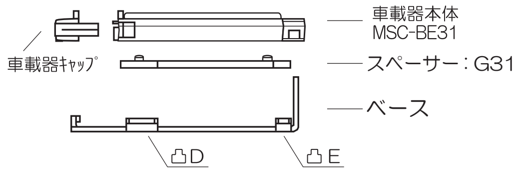


図 -1

・ミツバ製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合、
ETC ロックケース（EC11-N、EC11-S、
EC11-M）に加え別途専用スペーサー :G31
が必要となります。（図 -1 参照）
（MSC-BE51、MSC-BE51W をご使用の
場合スペーサーには G51、ETC ロック
ケースは EC51-N、EC51-S または
EC51-M をご使用ください。）

図 -2-1

※左図はミツバ製車載器 MSC-BE31 を
取り付ける場合の図となりますが MSC-BE51、
MSC-BE51W 使用時も取り付け方法はほぼ同じです。

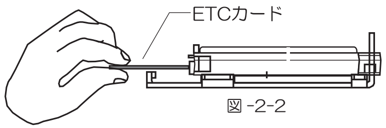


図 -2-2

※専用スペーサー未装着の場合、車載器の蓋の
開閉、ETC カードの抜き差しができない
状態になります。（図 -2-1、図 -2-2 参照）

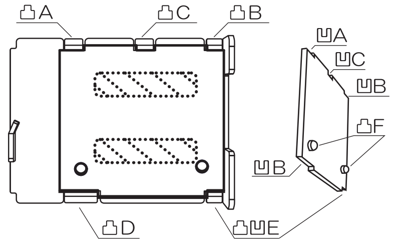
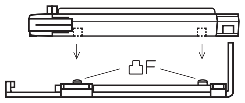


図 -3

・それぞれ対応する凹凸をご確認の上
スペーサーをベースに取り付けてください。
（図 -3 参照）

・A ～ D の凹凸を合わせます。
位置合わせのため、左右対称となっております
のでひとつの方向にしかはまりません。

※位置確認後市販の両面テープで
確実に固定してください。



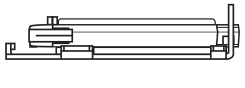


図 -4

・スペーサーを取り付けたベースに
ETC 車載器を取り付けてください。
（図 -4 参照）

・車載器の配線側がベースの切欠き方向に向く
ようにします。スペーサーの凸 F と、
車載器の裏側にある凹 2 箇所をはめ合せて
下さい。

・ETC 車載器に彫られた「ETC MITSUBA」
のロゴがスペーサーと向き合うように設置します

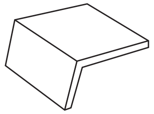
※位置確認後市販の両面テープで
確実に固定してください。

・最後に ETC 車載器の蓋がスムーズに
開閉することを確認してください。

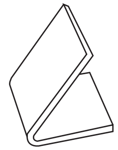
アンテナステーに関して　ステーのご利用方法

販売元：寺田モータース
www.teradamotors.com

アンテナを固定するステーには AVL-B(S) と ANV-B(S) の２種類がございます。
ご使用になる場所、取り付け方法に応じてご使用ください。



1、アンテナステー（L型）：ANL-B(ブラック)
ANL-S（シルバー）



2、アンテナステー（V型）：ANV-B(ブラック)
ANV-S（シルバー）

取り付けに際し、ステーを車体にボルト等で固定する場合は穴あけ加工が必要となります。

（アンテナステー使用例）

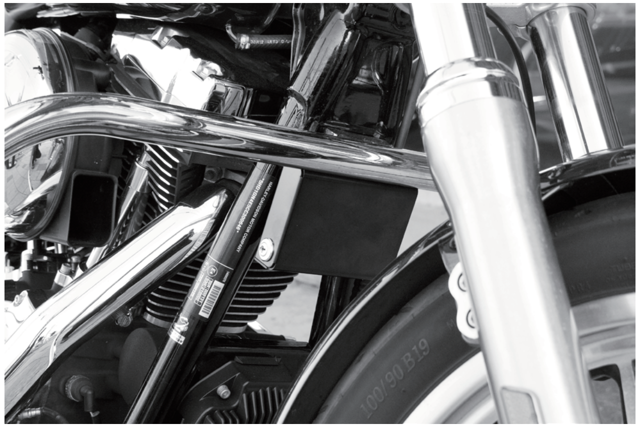
アンテナステー（L 型）：ANL-B(ブラック) を利用して 2013 年の XL1200X トリプルツリー下部へ取り付け

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

取り付け例

【ダウンチューブ上部への取付】

2012 年のローライダーに
ステー無しで取り付け
（取付方法①）



【ダウンチューブ上部への取付】

2012 年のローライダー（エンジン
ガード付き）にＩ型ステーを使用し
車体前部へ取り付け
（取付方法②）

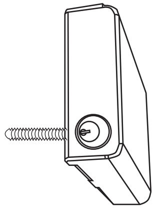
【ダウンチューブ下部への取付】

2014 年の FLD スイッチバック
（エンジンガード付き）に
前下ステー：DYM を使用して取り付け
（取付方法③）

取付方法①

＜使用する ETC ロックケース、ステー＞

1、ロックケース（センター長ボルト）：EC11-N　　　2、 ステー不要



※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-N、
およびスペーサー：G51 をご使用ください。

取り付け可能車種

エンジンガードの付いていないダイナモデル

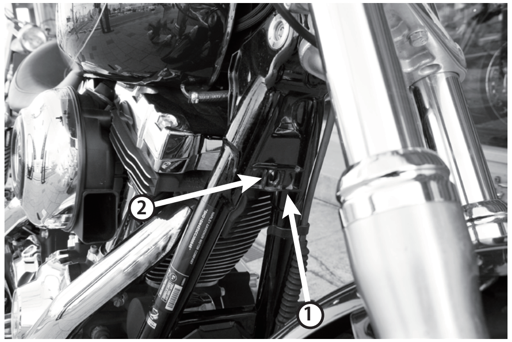
※FLD モデル、2015 年以降の FXDL を除く。

※2015 年以降の FXDL ローライダーモデルへ取り付ける場合ホーンブラケットのねじ穴加工、
もしくはホーンの移設が必要となります。

※FLD スイッチバックモデルはフェンダーとのクリアランス不足のためネック下に取り付けることが
できません。前下ステー DYM を使用して車体下部へ取り付けを行ってください。

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製

クリアランスの確認



1. ケース本体を取り付け位置①に仮留めし
   フロントフォーク、フェンダー等との
   クリアランスを確認してください。

   ※フロントフォークを左右に切った場合、
   フロントフォークがフルボトムした場合の
   ケースとフェンダー間のクリアランスを
   確認してください。

ETC ロックケースの取り付け

1 フレームの穴②にロックケース本体の
スタッドボルトを通します。

2. ロックケース本体とフレームの間③には
   市販の両面テープを貼付します。

   ※ケース本体とフレームの間には、必ず
   市販の両面テープを貼付してください。
   落下・振動防止にもつながります。

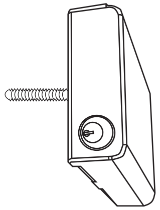
3. ETC ロックケースカバーがベースに
   対してスムーズにスライドするかを
   確認してください。

4. ETC ロックケースと車両本体との
   クリアランスを確認してください。

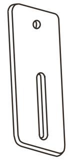
取付方法②

< 使用する ETC ロックケース、ステー >

1、ロックケース（センター長ボルト）：EC11-N



2、I 型ステー: DYI



※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-N、および
スペーサー：G51 をご使用ください。

取付可能車種

エンジンガードの有無に関わらずダイナモデルに取付可能
但し以下の車両は除く

- 2015 年以降の FXDL ローライダー
- FLD スイッチバック

※2015 年以降の FXDL ローライダーモデルはフロントに取り付けられたホーンを移設することで
取付可能。

※FLD スイッチバックモデルはフェンダーとのクリアランス不足のためネック下に取り付けることが
できません。前下ステー DYM を使用して車体下部への取り付けを行ってください。

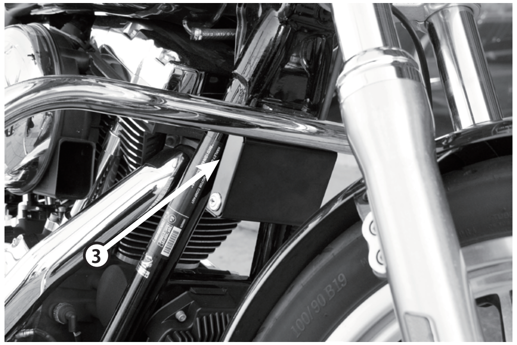
I 型ステー：DYI の取り付け

1. I 型ステーをエンジンガードとフレームの
   間に挟むように取り付け、ボルトとナットで
   固定します。

2. 緩めていたエンジンガード下部のボルトを
   締めこみます。

©2016 TERADA MOTORS 禁無断転載・複写・複製

ETC ロックケースの取り付け



1　ステーの穴にロックケース本体の
　スタッドボルトを通します。

2.　ロックケース本体とフレームの間③には
　市販の両面テープを貼付します。

　※ケース本体とステーの間には、必ず
　　市販の両面テープを貼付してください。
　　落下・振動防止にもつながります。

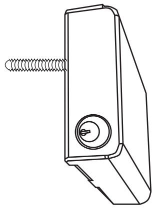
3.　ETC ロックケースカバーがベースに
　対してスムーズにスライドするかを
　確認してください。

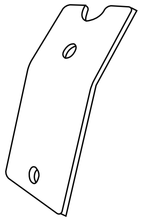
4.　ETC ロックケースと車両本体との
　クリアランスを確認してください。

取付方法③

< 使用する ETC ロックケース、ステー >

1、ロックケース（センター長ボルト）：EC11-N　　　2、前下ステー：DYM





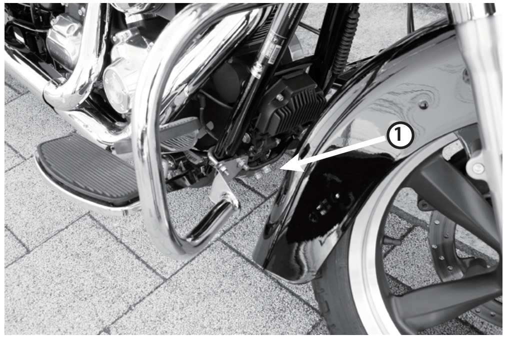
※ミツバ社製車載器 MSC-BE31 をご利用の場合は別途スペーサー：G31 をご用意ください。

※ミツバ社製車載器 MSC-BE51、MSC-BE51W をご利用の場合は EC51-N、
　およびスペーサー：G51 をご使用ください。

取付可能車種

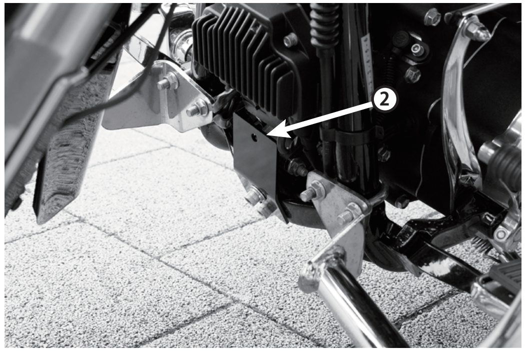
エンジンガードの有無に関わらずダイナモデルに取付可能

ボルトの取り外し



1.　縦に並んだ 2 本のボルト①を
　緩め、上部のボルトは取り外します。

前下ステー：DYM の取り付け



1.　ステーに開いた 2 つの穴を①のボルトに
　合わせ取り付けます。

ETC ロックケースの取り付け

1　ステーの穴②にロックケース本体の
　スタッドボルトを通します。

2.　ロックケース本体とフレームの間には
　市販の両面テープを貼付します。
　※ケース本体と前下ステーの間には、必ず
　　市販の両面テープを貼付してください。
　　落下・振動防止にもつながります。

3.　ETC ロックケースカバーがベースに
　対してスムーズにスライドするかを
　確認します。

4.　ETC ロックケースと車両本体との
　クリアランスを確認します。

©2016 TERADA MOTORS　禁無断転載・複写・複製